

新型コロナウイルス感染症にかかる

給食管理業務および臨床栄養業務における対応について

公益社団法人日本栄養士会医療事業推進委員会
委員長 原純也

新型コロナウイルス感染症の流行期において、患者、管理栄養士・栄養士、調理・配膳にかかわるスタッフおよび他の医療従事者の安全確保と感染予防の観点から以下の事項について留意し、給食管理業務、臨床栄養業務に従事する。なお、本記載事項については、各施設の対策方針や主治医の指示等を踏まえ柔軟に活用する。

基本事項

1. 個々の感染予防、労務管理

(1) 体調チェック

出勤前に発熱、咳、息苦しさ、倦怠感、味覚・嗅覚異常等の症状の有無を確認し、該当がある場合は上司に報告し、出勤しない。

上司は常に部下の体調等を把握し、何らかの体調不良等の報告を受けた際には、院内感染対策委員会等、対応方針に従って指示を行う。

(2) マスク・手指消毒

就業時間中はマスクを着用する。こまめに石鹸での手洗い、アルコール消毒を行う。手で目や鼻、口をむやみに触らない。

(3) 時差出勤、隔日勤務

業務に支障をきたさない範囲で時差出勤や隔日勤務の導入を検討する。

2. 労働環境整備

(1) 消毒

触れる頻度が高いドアノブ、電話(個人の携帯電話及び院内 PHS 等含む)、キーボード、テーブル等は、アルコールや抗ウイルス作用のある消毒剤含浸クロス等で頻回に消毒を行う。

(2) 三密(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避

事務室や休憩室はドアを開放するなど換気を心掛ける。事務室と栄養指導室に人を分散する、時差で休憩や昼食をとるなど密集を避ける工夫を行う。休憩中は人との間隔をあげ、食事中は会話をしない。

3. 事業継続計画(BCP)の検討

部門内に欠員が出た場合やクラスターが発生した場合に備えた BCP を検討する。災害食の提供を考慮する。

給食管理業務

1. 食材等の納入

納入業者の検温・体調チェック、マスク着用、入口の限定、納入前の手洗い及びアルコー

ル消毒等を徹底する。

2. 食器

感染患者が使用した食器類は必ずしも他の患者と分ける必要はなく、通常の方法により作業中のビニール手袋等の着用と洗浄・消毒乾燥で問題ない。但し、下膳時に感染患者の飛沫に接触するリスクを考慮する場合は、使い捨て食器（ディスポ食器）の使用等を検討する。

3. 配膳業務

病棟配膳時には所定の場所まで配膳カートを搬送するが、患者との接触を避け、できるだけ速やかに搬送し、厨房配膳コーナーに帰着時には手指の洗浄、アルコール消毒を実施する。

臨床栄養業務

1. 個別栄養食事指導

(1) 密閉環境での対策

指導者・対象者ともにマスクの着用と入室時のアルコール消毒を実施する。但し対象者によってはアルコール過敏症等に注意する。個人情報漏洩に配慮の上、ドアや窓の解放を行う。対象者との一定距離確保に努める。眼からの飛沫感染が危惧される場合は、眼鏡やアイガードを装着する。

(2) 指導媒体等の消毒

指導に用いた媒体、ドアノブ、テーブル等の触れる頻度が高い箇所は頻回に消毒する。

2. 集団栄養食事指導

集団指導の中止を検討する。やむを得ず、集団指導を実施する場合は人数を限定したり、上記で示した個別栄養食事指導の対応に準ずる。対象者同士の距離を一定程度確保するとともに、指導者・対象者ともにマスクの着用を必須とする。

また、料理教室等の飲食を伴う指導は当面の間、中止する。

3. 病棟訪問

(1) 一般患者

訪問者・対象者ともにマスクの着用と入室・退室時のアルコール消毒等を実施する。眼からの飛沫感染が危惧される場合は、眼鏡やアイガードを装着する。

(2) 新型コロナウイルス感染患者（感染疑い含む）

各施設の感染防御手順に従い、N95 マスク、サージカルマスク、フェイスガード等の個人防護具を装着する。

4. カンファレンス、会議、回診

(1) カンファレンス、会議

必要最低限のカンファレンス、会議に限定し参加（開催）する。開催時は広い部屋を利用し、間隔を空けて着席する。個人情報等の漏洩に配慮の上、ドアや窓を開放し密閉を避ける。Web 会議やメール会議を検討する。

(2) 回診

回診の実施や参加は原則行わない。電子カルテやメール、電話等で他の医療者から栄養管

理に必要な情報を収集する。

その他

1. 学生実習

患者、管理栄養士・栄養士および他の医療従事者の安全確保や感染予防を最優先し、受け入れ時期の延期や中止を大学等と調整し、各施設の感染対策方針に沿い検討する。

2. 研究活動

研究活動維持に必要な最低限の活動に限定する。研究の活動や計画の進捗に支障が生じた場合は、研究の一時停止もしくは計画の変更などを検討する。

【問い合わせ先】

公益社団法人日本栄養士会医療事業推進委員会
〒105-0004
東京都港区新橋 5-13-5 新橋 MCV ビル 6 階
TEL : 03-5425-6555 FAX : 03-5425-6554
E-mail : iryo-jigyobu@dietitian.or.jp